

令和7年度 学生向け奨学金公募一覧

※新着順に掲載。

※支給開始月が令和7年度内の案件を記載。

※揭示及びTEAMS配信用

整理番号	学内募集期限	募集機関・制度名	種別	併給制限	対象学生	募集区分	申請手続き	金額	給付期間	学内推薦上限数
R7-38	令和8年 2月5日 (木)	アフラック小児がん経験者・がん遺児奨学金	給付	併給可	<p>本科1～5年生</p> <p>1.小児がん経験者奨学金 ・18歳未満で小児がん*を発症した小児がん経験者で、経済的な理由により援助を必要とする者。 ・奨学金申請時における前年度の世帯の収入または所得が所定の上限を超えない者。</p> <p>2.がん遺児奨学金 ・主たる生計維持者を「がん」で失った遺児で、経済的な理由により援助を必要とする者。 ・奨学金申請時における前年度の世帯の収入または所得が所定の上限を超えない者。 ・直近の学習成績が評定平均値3.5(5段階評価)以上の者。</p>	1.小児がん経験者奨学金 2.がん遺児奨学金	<p>以下の書類を紙で学生係へ提出</p> <p>1) 奨学生願書 2) 個人情報の保護に関する同意書 3) 採否通知用宛名用紙・アンケート 4) 学業成績通知表 5) 保護者の直近の収入を証明する公的書類の原本 ※給与所得の源泉徴収票、確定申告(控)、住民税の通知書は不可 6) 小児がんに罹患したことを証明する医師の診断書(「小児がん経験者奨学金」に申請する場合)</p> <p>○以下の書類は学校が用意します。 1) 推薦書兼成績証明書</p>	月額20,000円	正規の最短修業期間以内	なし
R7-37	令和8年 1月15日 (木)	交通遺児育英会	貸与 + 給付	併給可	<p>○学年 本科1年～5年</p> <p>○その他 保護者等が自動車やバイクの事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な学生であること。 応募者が生まれる前に保護者が後遺障害となった場合も含む。 ※本奨学金における「後遺障害」は以下の通り。 ・自動車損害賠償保障法施行令別表第1及び別表第2の第1級から第7級までの障害 ・身体障害者福祉法の第1級から第4級までの障害、又は、精神保健および精神障害者福祉法の第1級から第3級までの障害</p>	在学採用	<p><本人が用意する書類></p> <p>1) 奨学生願書 2) 保護者の所得に関する証明書 ・給与所得者は昨年度の源泉徴収票の写し ・給与所得者以外、給与所得者で源泉徴収票が無い方は「所得証明書」(市区町村役場発行) ・生活保護受給者は、「生活保護受給証明書」(福祉事務所発行)でも可 3) 奨学金受取口座の「通帳」の「名義と口座番号」の部分の写し 4) 交通事故証明書 5) 戸籍謄本 6) 後遺障害の程度を証する書類(死亡の場合は不要) ・身体障害者手帳の写し(1級～4級) ・「後遺障害に関する証明書」(自動車損害賠償保険金の取扱い保険会社あるいは農協の証明) ・精神障害者保健福祉手帳の写し(1級～3級) ・事故後間もないなど、手帳や証明がない場合は、病院の「状態や就労不能」が記載された診断書(写し可)</p> <p><学校が用意する書類> 1) 在学証明書兼 推薦書</p>	<p>1～3年 貸与月額 20,000円～40,000円 (内10,000円給付)</p> <p>4～5年 貸与月額 40,000円～60,000円 (内20,000円給付)</p>	卒業まで	なし

令和7年度 学生向け奨学金公募一覧

※新着順に掲載。

※支給開始月が令和7年度内の案件を記載。

※揭示及びTEAMS配信用

整理番号	学内募集期限	募集機関・制度名	種別	併給制限	対象学生	募集区分	申請手続き	金額	給付期間	学内推薦上限数
R7-36	令和8年 1月14日 (水)	コマツ就学支援一時金	給付	給付型奨学金と併給不可 高校生等奨学給付金は併給可	○学年 本科1年生～3年生 ○要件① 令和7年度後期授業料の納付期限前1年以内において、次のいずれかに該当し、経済的理由により就学が困難と認められる者 ①大規模災害等に被災し、居住している家屋が全壊、大規模半壊又は半壊の被害を受けた者 ②学費負担者が死亡した者 ③社会的養護を必要とする者 ④学費負担者が非自発的な事由により失職した者 ○要件② 要件①を満たす者が存在しない場合(希望者がいなかった場合)で次の基準を全て満たす者 ・世帯員全員の住民税(市町村民・都道府県民税)が非課税である者 ・申請年度においてその前年度と同一学年にとどまっている者 ・入学後懲戒を受けていない者	なし	以下の書類を紙媒体で学生係へ提出 <本人が用意する書類>(必須) 1)給付申請書 2)口座振込依頼書及び通帳写し <本人が用意する書類> -要件①該当者 1)大規模災害等に被災し、被害を受けたことを証する公的書類(例:被災証明書等) 2)学費負担者が死亡したことを証する公的書類(例:戸籍謄本等) 3)社会的養護を必要とすることを証する公的書類(例:児童養護施設入所証明書等) 4)学費負担者が非自発的な事由により失職したことを証する公的書類(例:雇用保険受給者証等) -要件②該当者 1)非課税証明書(世帯全員分)の写し 2)家庭状況等申告書 3)家庭状況等申告書で「はい」を選択した項目で提出書類となっている書類	100,000円程度 ※残額執行のため、減額・増額となる可能性あり。	令和8年3月(予定)	1名
R7-35	令和7年 12月12日 (金)	阿部修平未来財団奨学金	給付	併給可	○以下のいずれかであること。 ・令和8年度に大学院への進学が内定している者 ・令和8年度に大学への編入学が内定している者 ※学内申請期限(12/12)までに、進学・編入学が内定している者に限ります。 ※応募者複数の場合、大学院進学内定者を優先した学内選考を実施します。 ○その他 ・学業が極めて優秀で品行方正かつ修学意欲のある者 ・高専で学んだ経歴を活かし、社会の発展に資する研究者や経営者等を目指す者	2025年度(令和7年度)採用	以下の書類を紙で学生係へ提出 <本人が用意する書類> 1)奨学生願書 2)在学証明書 3)成績証明書(直近のもの。前年度末時点可。) 4)住民票 5)大学院又は大学への進学内定を確認できる書類 <学校が用意する書類> 1)推薦書	500,000円	令和7年度	1名
R7-34	令和7年 10月31日(金)	函館工業高等専門学校・三菱電機プラントエンジニアリング奨学金	給付	定めなし	○学年 生産システム工学科電気電子コースの本科4年次または5年次 ○その他 ①日本国籍を有する学生又は、日本への永住が許可されている学生であること。 ②成績優秀(学業成績が本人の属する学年・学科の上位4分の1以内)な学生であること。(各学年原則2名) ③修学意欲が高く、学校生活を意欲的に送っている学生であること。(前年度の出席日数が出席すべき日数の9/10以上であること。ただし、傷病その他やむを得ない理由による欠席がある場合は、出席すべき日数の8/10以上であること。) ④申請時点において本校に在学しており、休学中でないこと。 ⑤過去に本校の規則に違反し、または学生の本分に反する行為により、懲戒処分または嚴重注意を受けていないこと。 ⑥申請時に暴力団排除についての宣誓ができる者 ⑦申請時に個人情報取り扱いに同意できる者	なし	以下の書類を紙媒体で学生係へ提出 <本人が用意する書類> 1)給付申請書(別紙1-1,1-2) ※ダウンロードしたデータへの入力による記載可。 ただし、誓約欄及び同意欄は印刷後に必ず自署押印すること。 2)住民票(本人分)写し 3)家庭状況書 4)生活中心者の源泉徴収票または市町村長が発行する所得証明書 5)学業成績証明書	月額30,000円	1年間 (4月に適り適用)	各学年 原則2名

令和7年度 学生向け奨学金公募一覧

※新着順に掲載。

※支給開始月が令和7年度内の案件を記載。

※揭示及びTEAMS配信用

整理番号	学内募集期限	募集機関・制度名	種別	併給制限	対象学生	募集区分	申請手続き	金額	給付期間	学内推薦上限数
R7-33	全2回 申請月によって採用された場合の奨学金初回振込日が異なります 詳細は申請手続き欄参照	※二次採用 日本学生支援機構（JASSO） 貸与奨学金（在学採用）	貸与	併給可	1) 第一種（無利子） 全学生（専攻科含む） 2) 第二種（有利子） 本科4～5年，専攻科生	1) 第一種（無利子） 2) 第二種（有利子）	1) 学生係から下記書類を受領 ①冊子「奨学金案内ダイジェスト」 ②『奨学金確認書兼地方税同意書』のセット ③スキャネット入力下書き用紙 ④識別番号 2) 申請者が行う手続き 【11月採用≪切9/30(火)】【12月採用≪切10/31(金)】 ①申込者自身でスキャネット(web)申請 ※申請完了後の受付番号(16桁の番号)を控えてください。 ②申込者自身が、関係書類を専用封筒によりJASSOへ直接郵送(期日必着) ※≪切はJASSO指定の日のため、厳守願います。 補足：採用月による違いは奨学金の初回振込日のみ。 11月採用→11月中に振込開始予定 12月採用→12月中に振込開始予定	※金額は選択式 1) 第一種（無利子） ○本科1～3年生 自宅(10,000円又は21,000円) 自宅外(10,000円又は22,500円) ○本科4～5年生，専攻科 自宅(20,000円，30,000円，45,000円から選択) 自宅外(20,000円，30,000円，40,000円，51,000円から選択) 2) 第二種（有利子） 20,000円～120,000円 ※1万円単位で選択	在籍期間中	なし
R7-32	全2回 申請月によって、採用された場合の奨学金初回振込日が異なります 詳細は申請手続き欄参照	※二次採用 日本学生支援機構（JASSO） 給付奨学金（在学採用） ※本件の申請は、高等教育の修学支援新制度（国費）への申込となります。採用された場合には給付奨学金に加え、授業料減免を受けられるものです。	給付 + 授業料減免	併給可	本科4～5年，専攻科生 <参考> 家計基準 非課税世帯及びそれに準じた世帯 学力基準 給付奨学金案内参照	在学採用 ※高等教育の修学支援新制度(給付奨学金+授業料減免が1本化された制度)なお、授業料減免のみの申請は、本制度では取り扱っておりません。 ※下記の事由に該当する場合は、家計調査採用による申請が可能です。家計状況をヒアリングの上、家計調査用の申請書を交付しますので、各自身生持運やかに学生課学生係へ申し出てください。 A) 生計維持者の死亡 B) 生計維持者の事故又は病気 C) 生計維持者の失業 D) 生計維持者が震災・火災・風水害等に被災した場合であって、次のいずれかに該当 ①上記A)～D)のいずれかに該当 ②生計維持者が行方不明・就労困難など、世帯収入を大きく減少させる事由が発生 E) 本人が父母等による暴力等から避難するために、「児童福祉法」又は「売春防止法」の定める施設等へ入所することとなった場合	1) 学生係から下記書類を受領 ①冊子「奨学金案内ダイジェスト」 ②『奨学金確認書兼地方税同意書』のセット ③スキャネット入力下書き用紙 ④識別番号 ⑤大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請書 ⑥通学形態変更届（自宅外通学） 2) 学生係へ下記書類を提出 【11月採用≪切9/30(火)】【12月採用≪切10/31(金)】 ①大学等における修学の支援に関する法律による授業料減免の対象者の認定に関する申請書(A様式1) ②通学形態変更届（自宅外通学）※自宅外通学による給付月額希望者のみ 一自宅外通学の証明書類も忘れずに提出 ※函館高等学校生祭への入祭予定者は不要 ③その他該当者のみ提出すべき書類 4) 申込者自身が行うもの 【11月採用≪切9/30(火)】【12月採用≪切10/31(金)】 ①申込者自身でスキャネット(web)申請 ※申請完了後の受付番号(16桁の番号)を控えてください。 ②申込者自身が、関係書類を専用封筒によりJASSOへ直接郵送(期日必着) ※≪切はJASSO指定の日のため、厳守願います。 補足：採用月による違いは奨学金の初回振込日のみ。 11月採用→11月中に振込開始予定 12月採用→12月中に振込開始予定	○給付奨学金 ・第1区分 自宅(17,500円) 自宅外(34,200円) ・第2区分 自宅(11,700円) 自宅外(22,800円) ・第3区分 自宅(5,900円) 自宅外(11,400円) ・第4区分(多子世帯に限る) 自宅(4,400円) 自宅外(8,600円) ○授業料減免(後期分のみ) ・第1区分(3/3減免) ・第2区分(2/3減免) ・第3区分(1/3減免) ・多子世帯区分(3/3減免)	在学期間	なし

令和7年度 学生向け奨学金公募一覧

※新着順に掲載。

※支給開始月が令和7年度内の案件を記載。

※揭示及びTEAMS配信用

整理番号	学内募集期限	募集機関・制度名	種別	併給制限	対象学生	募集区分	申請手続き	金額	給付期間	学内推薦上限数
R7-31	■本科2・3年生 8/12(金)	北海道公立高校生等奨学給付金	給付	なし	○学年 本科2・3年生 ○要件 1)平成26年4月1日以降の入学者 2)保護者(親権者)等が北海道内に住所を有していること(世帯の本拠地が道内) 3)以下のいずれかに該当すること ・生活保護法による生業扶助を受けている世帯 ・保護者等全員の令和6年度分都道府県民税所得割及び市町村民税所得割額が非課税である世帯 <参考:申請対象外の世帯> 1)学生が高等学校等就学支援金の支給対象とならない場合(受給期間36ヵ月超え) 2)児童福祉法による児童入所施設措置費等国庫負担金による措置費等の支弁対象となる学生であって、見学旅行費又は特別育成費が措置されている場合 3)海外赴任していた等により、保護者等全員の課税証明書が提出できない場合 4)北海道が実施する「高等学校校定時制課程教科書給与事業及び通信制課程教科書学習書給与事業」又は「北海道アイヌ子弟進学奨励補助制度」による給付金の給付を受けている場合 5)学生が今年度全ての期間を休学予定である場合 ※家計が急変した方へ 一保護者等の「失職」「倒産」により収入が激減し、保護者等全員の道府県民税及び市町村民税所得割が非課税である世帯に相当する場合には、家計急変による区分での申請ができます。 この場合、個別に世帯状況を聞き取りの上、専用の申請書類をご郵送しますので、本校宛て電話連絡(0138-59-6434)をお願いします。	なし	以下の書類を郵送または持ち込みにて学生係へ提出 <共通> 1.申請書(様式第1-1号) ※家計急変の方は別の申請書です。 2.口座振込申出書(様式第3号) 3.収入に関する書類 <生活保護受給世帯> 以下のいずれか ・生業扶助受給証明書(様式第2号) ・生活保護受給証明書(生業扶助を受給していること) <保護者全員が非課税の世帯> 以下の書類 ・保護者等全員の道府県民税所得割及び市町村民税所得割額が非課税であることがわかる書類 又は個人番号が確認できる書類 ※家計急変区分による申請の方は、上記に加え、下記書類が必要となりますので、ご留意願います。 1)家計急変の発生事由を証明する書類 一離職票、雇用保険受給者証、解雇通告書、破産宣告通知書、廃業等届出等 2)家計急変前の収入を証明する書類 一課税証明書の写し等 3)家計急変後の収入を証明する書類 一会社作成の給与見込、直近3ヶ月の給与明細、税理士(又は公認会計士)が作成した書類	1.生活保護受給世帯 年額32,300円 2.保護者等全員の道府県民税所得割及び市町村民税所得割が非課税である世帯 年額143,700円	2025年度限り	なし
R7-30	OR7年度入学の新1年生 8/22(金)	北海道公立高校生等奨学給付金(早期支給)	給付	なし	○学年 R7年度入学の新1年生 ○要件 1)平成26年4月1日以降の入学者 2)保護者(親権者)等が北海道内に住所を有していること(世帯の本拠地が道内) 3)以下のいずれかに該当すること ・生活保護法による生業扶助を受けている世帯 ・保護者等全員の令和6年度分都道府県民税所得割及び市町村民税所得割額が非課税である世帯 <参考:申請対象外の世帯> 1)学生が高等学校等就学支援金の支給対象とならない場合(受給期間36ヵ月超え) 2)児童福祉法による児童入所施設措置費等国庫負担金による措置費等の支弁対象となる学生であって、見学旅行費又は特別育成費が措置されている場合 3)海外赴任していた等により、保護者等全員の課税証明書が提出できない場合 4)北海道が実施する「高等学校校定時制課程教科書給与事業及び通信制課程教科書学習書給与事業」又は「北海道アイヌ子弟進学奨励補助制度」による給付金の給付を受けている場合 5)学生が今年度全ての期間を休学予定である場合 ※家計が急変した方へ 一保護者等の「失職」「倒産」により収入が激減し、保護者等全員の道府県民税及び市町村民税所得割が非課税である世帯に相当する場合には、家計急変による区分での申請ができます。 この場合、個別に世帯状況を聞き取りの上、専用の申請書類をご郵送しますので、本校宛て電話連絡(0138-59-6434)をお願いします。	なし	以下の書類を郵送または持ち込みにて学生係へ提出 <共通> 1.申請書(様式第1-1号) ※家計急変の方は別の申請書です。 2.口座振込申出書(様式第3号) 3.収入に関する書類 <生活保護受給世帯> 以下のいずれか ・生業扶助受給証明書(様式第2号) ・生活保護受給証明書(生業扶助を受給していること) <保護者全員が非課税の世帯> 以下の書類 ・保護者等全員の道府県民税所得割及び市町村民税所得割額が非課税であることがわかる書類 又は個人番号が確認できる書類 ※家計急変区分による申請の方は、上記に加え、下記書類が必要となりますので、ご留意願います。 1)家計急変の発生事由を証明する書類 一離職票、雇用保険受給者証、解雇通告書、破産宣告通知書、廃業等届出等 2)家計急変前の収入を証明する書類 一課税証明書の写し等 3)家計急変後の収入を証明する書類 一会社作成の給与見込、直近3ヶ月の給与明細、税理士(又は公認会計士)が作成した書類	1.生活保護受給世帯 年額32,300円 2.保護者等全員の道府県民税所得割及び市町村民税所得割が非課税である世帯 年額143,700円	2025年度限り	なし

令和7年度 学生向け奨学金公募一覧

※新着順に掲載。

※支給開始月が令和7年度内の案件を記載。

※揭示及びTEAMS配付用

整理番号	学内募集期限	募集機関・制度名	種別	併給制限	対象学生	募集区分	申請手続き	金額	給付期間	学内推薦上限数
R7-29	令和7年 8月8日(金)予定 ※令和7年7月30日までに 学生課学生係に申請の意思がある ことを窓口伝えてください。	(公財)日新電機グループ 社会貢献基金奨学金	給付	なし	○学年 本科5年電気電子コース ○要件(全て満たすこと) ・2026年4月に高等専門学校専攻科1年次に進学予定の者 ・経済的困難があり学業優秀な者 ・以下のキーワードに関わる研究を行っているもの 電力システム、系統連系技術、大容量電力変換技術、 エネルギー管理の最適化制御技術	なし	7/30(金)までに申請の意思を確認できた学生に以下書類をお渡し いたしますので、提出期限までに提出してください。 ※1名以上の場合は、学生委員会で選考し、選ばれた1名に申請書類を お渡しいたします。 <本人が用意する書類> (1)奨学生申請書(先方様式) (2)小論文(先方様式) (3)在学証明書(本校様式) (4)前年度の成績証明書(本校様式) (5)面接日程のお知らせ及び工場等見学会のご案内 (6)旅費精算書 <学校が用意する書類> 1)推薦状	月額30,000円	原則2年間	1名
R7-28	令和7年 7月18日(金)	函館工業高等専門学校 メテック奨学金	給付	なし	○学年 全学生 ○要件(全て満たすこと) ・日本国籍を有する学生又は、日本への永住が許可されている学生であること。 ・申請時点において本校に在学しており、休学中でない者であること。 ・函館地域への貢献意欲が高い者であること。 ・住民税非課税世帯であること。 ・選考可否決定日までの当該年度の算定出席日数が、年間の出席すべき日数の10分 の3以上であること。 ・過去に懲戒を受けていないこと。懲戒を受けている場合は、審議の上、給付の可否を 決定する。	なし	以下の書類を紙媒体で学生係へ提出 <本人が用意する書類> 1)函館工業高等専門学校メテック奨学金給付申請書(別紙1) 2)課題作文(函館地域を活性化させるための方策や地域のために自身でできる ことなどをA4用紙1枚にまとめたもの。)※指定word様式に記入、手書き不可 3)住民税非課税世帯であることを証する書類※保護者全員分 4)家庭状況等申告書(別紙3)及び「はい」を選択した家庭状況を証明する書類) 5)源泉徴収票又は所得証明書 ※同一生計者で収入のある者全員分 6)住民票(世帯全員分)の写し 7)函館工業高等専門学校メテック奨学金受取口座について(別紙4)	月額10,000円	1年間 (4月に遡り適用)	なし
R7-27	令和7年 6月16日(月)	天野工業技術研究所奨学金	給付	定め なし	○学年 本科5年生 ○その他以下の条件を満たすこと。 1)学業成績 第4学年学年末の学業成績が所属学科内の上位 4分の1以内 2)直近3年間において懲戒処分を受けていない者 3)経済的状況 2024年度後期授業料免除で授業料の全額免除を受けた者若しくは 大学等における修学の支援に関する法律(令和元年法律第8号)に 定める授業料減免において第Ⅰ区分から第Ⅲ区分として認定を受けた者	なし	<本人が用意する書類> 1)天野工業技術研究所奨学金給付申請書 2)口座振込依頼書 3)口座名義及び口座番号の写し 4)家族状況等申告書(学内様式) 5)所得証明書(原本) ※令和6年度分(市区町村発行による最新の所得証明書) ※所得がなく所得証明書が発行されない場合は、非課税証明書 を提出。 ※合計所得金額、課税標準額、市民税・県民税額、所得控除の 内訳を記載したもの。 ※無収入の方は、別紙様式「無収入申立書」を提出。 <学校が用意する書類> 1)推薦調書	年額48万円	採用年度	3名
R7-26	令和7年 5月20日(火)	函館ロータリークラブ	給付	なし	○全学年対象 本科新1年生が望ましい ○申請資格 ・学業に関する基準 過去3年間、特に最近2ヶ年の学業成績が優良な方。 ・性質と品行に関する基準 ロータリーの精神を理解していただき、将来地域社会 に役立ち得る人物としての資質を具えている方。 ・健康に関する基準 修学困難とするような心身上的欠陥のない方。	なし	以下の書類を紙媒体で学生係へ提出 <本人が用意する書類> 1)願書 2)家庭状況書 3)直近1か年の成績証明書(1年生の場合は中学の写し) 4)在学証明書 5)在学証明書 6)直近1か年の源泉徴収票又は所得税の申告内容確認表 <学校が用意する書類> 1)推薦書	月額15,000円	卒業・修了年度まで	1名

令和7年度 学生向け奨学金公募一覧

※新着順に掲載。

※支給開始月が令和7年度内の案件を記載。

※揭示及びTEAMS配信用

整理番号	学内募集期限	募集機関・制度名	種別	供給制限	対象学生	募集区分	申請手続き	金額	給付期間	学内推薦上限数
R7-25	<p>第Ⅰ期 令和7年 4月1日(火)～8月18日(金)</p> <p>第Ⅱ期 令和7年 9月1日(月)～10月16日(木)</p>	一般財団法人フソウ育英会	給付	<p>日本学生支援機構(JASSO)、自治体、公的団体などからの奨学金(給付型及び貸与型)、また入学した大学の授業料免除等の学内奨学金との併用は可</p> <p>ただし、他の民間企業、団体が交付する奨学金(給付型及び貸与型)との併用は不可</p>	<p>○学年 本科生3年生または5年生</p> <p>○その他 ①日本国内の大学、短期大学又は高等専門学校(以下、総称して「大学等」という。)に進学予定である者 ②向学心を待ち、将来社会への活躍と貢献が期待でき、修学に必要な費用の不足が認められる者 ③2024年4月入学又は進学時点で20歳以下である者</p> <p>◎対象進学先 ・高等専門学校3年次から高等専門学校4年次への進学 ・高等専門学校卒業後の高等専門学校専攻科への進学 ・高等専門学校卒業後の四年制大学2年次又は3年次への編入学</p> <p>◎学力基準 ・前年度の全履修科目の評定平均値が3.0以上であること (秀:5、優:4、良:3、可:2、不可:1)</p> <p>◎家計基準 ・応募に当たって所得金額による制限はなし</p>	なし	<p><本人が用意する書類> 1) 願書※自署で記入 2) 願書(作文)※自署で記入 3) 成績証明書 4) 個人情報の取扱いに関する同意書※自署で記入・捺印 5) 応募者情報及び身元保証書※自署で記入 6) ビデオレター(録画面接ツールを利用し各自先方へ提出) 7) 住民税課税所得の通知書又は証明書(写し) (生計を一にする家族で所得のある人につき各1部必要) 8) 住民票</p> <p><学校が用意する書類> 1) 奨学金推薦書</p>	月額50,000円	正規の修学期間 ※最大4年間	なし

令和7年度 学生向け奨学金公募一覧

※新着順に掲載。

※支給開始月が令和7年度内の案件を記載。

※揭示及びTEAMS配信用

整理番号	学内募集期限	募集機関・制度名	種別	併給制限	対象学生	募集区分	申請手続き	金額	給付期間	学内推薦上限数
R7-24	令和7年 6月11日(水)	関電工奨学金	給付	定めなし	○学年及び学科コース 本科3年生または4年生 生産システム工学科機構コース、電気電子コース、社会基盤工学科 ○その他 1) 令和6年1月から令和6年12月までの世帯の総収入が年額730万円以下 2) 1年次から申請時点まで継続して、学校が公認する同一の「部・同好会・課外活動等」(以下、「課外活動等」とする)を行っている者 3) 奨学生に採用された場合、株式会社関電工の研修施設見学等、イベントへの参加を求められることがあります。 (この場合の交通費は関電工の負担)	なし	以下の書類を紙で学生係へ提出 <本人が用意する書類> 1) 関電工奨学金選考申請書 2) 申込者と同一生計の家計支持者の収入を証明する書類 (源泉徴収票、所得証明書、確定申告書のうちいずれか一点。写し可) <学校が用意する書類> 1) 推薦書	月額20,000円	令和7年4月～令和8年3月(選って採用を認定)	1名
R7-23	令和7年 5月21日(水)	公財)日本高専・大学支援財団	給付	定めなし	○学年 本科5年生以上 ○その他 1) 日本国籍を有すること 2) 学業、人物ともに優秀であり、健康であること	なし	以下の書類を紙で学生係へ提出 <本人が用意する書類> 1) 奨学生願書・履歴書(所定の様式) 2) 住民票の写し(マイナンバーの記載のないもの) 3) 在学証明書 4) 成績証明書(入学から出願する年の3月までの成績が記載されたもの) 5) 個人情報取扱に関する同意書(所定の様式) <学校が用意する書類> 1) 推薦書	月額25,000円	2025年4月～卒業まで ※正規の就学期間 なお、高等専門学校卒業後、大学3年次へ編入する場合には、当該大学を卒業又は4年次修了までの期間	なし
R7-22	1) 通常支援 5/19(月) ※申請時期は年1回 2) 緊急支援 随時	ウェルネット株式会社 道新ウェルネット奨学金	給付	なし	○全学生 ※通常支援にあたっては、高専機構内授業料免除選考基準に定める家計基準の評価額が全額免除又は半額免除に該当すること。 ※緊急支援にあたっては、家計急変の事由発生後6ヶ月以内であること。 ※アルバイトなどを行うことなく学業に専念する旨を誓約すること。 ※進級時及び受給終了時にレポート提出の義務有。 ※前回申請からの継続申請者は、前年度出席日数が、出席すべき日数の9/10以上であること。	1) 通常支援 ① 経済的理由で学業に支障を来しており、就学支援金や授業料免除等による授業料支援を受けても、修学継続がなお困難な学生 ② 経済的理由で学業に支障を来しているが、家計基準以外の事由で就学支援金や授業料免除等による授業料支援の対象とならない学生 2) 緊急支援 ① 家計支持者の死亡、病氣、失踪、失職、退職、経営不振、破産・倒産等若しくは震災、風水害、火災、その他の災害等により家計が急変した学生 ② 両親の離別等家庭環境の急変により、新たな生活費用の発生や、犯罪等被害や住環境の急変など、やむを得ない理由による経費等により多額の費用が生じたため、授業料等の支払いができずに修学継続が困難となった学生 ③ その他やむを得ない理由により、急激に生活の困窮度が高くなった学生 ④ その他、特別の事情があると認められる学生	以下の書類を紙媒体で学生係へ提出 <本人が用意する書類> 1) 申請書(様式第1号) 2) 申請金額を証明する書類(写し) 3) 誓約書(様式第2号) 4) 家庭状況等申告書(及び申告書で該当した項目での必要書類) 5) 奨学金の受取口座について(別紙1) <参考:学校が用意する書類> 1) 成績証明書 2) 推薦書 <支援対象経費> ○授業料 ○諸納金(日本スポーツ振興センター共済掛金、後援会費、学生会費、その他後援会費が毎年徴収する諸費等) ○教科書費 ○通学交通費(実費) ○寮費等(寄宿料、寮費、給食費) ○生活・学習支援費(学用品費、学習参考書(教科書費に含まれるものを除く)購入費、通信費、その他教育費等) ○その他の緊急一時金等	年間最大50万円程度が目安	申請年度内	なし
R7-21	令和7年 6月6日(金)	川村育英会奨学生	給付	定めなし	○学年 本科3年生 ○その他 1) 父母及び生計を一にする家族の年間収入が500万円以下(祖父母の年間収入は除く) 2) 成績証明書記載の学業成績に占める80点以上の成績評価の割合が50%以上	なし	以下の書類を紙で学生係へ提出 <本人が用意する書類> 1) 履歴書(直筆) ※A4片面 2) 申請書(直筆) ※A4片面 3) 誓約書 4) 成績証明書(1年次・2年次の成績がわかるもの) 5) 在学証明書 6) 父母及び生計を一にする家族の収入状況を証明する書類 ※令和7年度の所得証明書 (令和6年1月から令和6年12月の分が記載されているもの) <学校が用意する書類> 1) 推薦書 ※A4片面1枚	月額30,000円	2025年8月～卒業まで	1名

令和7年度 学生向け奨学金公募一覧

※新着順に掲載。

※支給開始月が令和7年度内の案件を記載。

※揭示及びTEAMS配信用

整理番号	学内募集期限	募集機関・制度名	種別	併給制限	対象学生	募集区分	申請手続き	金額	給付期間	学内推薦上限数
R7-20	令和7年 5月19日(月)	小笠原アカデミー教育振興財団 奨学金	貸与	定め なし	全学生(専攻科含む) ※道南地方の住民であること	なし	以下の書類を紙で学生係へ提出 1)奨学生採用願い・推薦書(推薦書欄は記載不要) 2)健康診断書 3)学業成績証明書(中学又は高校の最終学年) 4)家庭状況書 5)源泉徴収票、または所得証明書(令和6年度) 6)戸籍謄本 7)誓約書(保証人の住民票添付)	○本科1~3年生 月額15,000円 ○本科4~5年生 月額20,000円 ○専攻科 月額25,000円	卒業・修了までの期間	若干名
R7-19	令和7年 4月22日(火)	(一財)工藤育英会奨学金	給付	定め なし	○学年 本科1~5年生 ○その他 北海道出身者	なし	以下の書類を紙媒体で学生係へ提出 <本人が用意する書類> 1)願書 2)前年度学業成績証明書 3)※本科1年生は中学卒業時のもの。 4)申込書と同一生計の家計支持者の収入証明書類(写し可) 5)返信用封筒(採択結果通知用、定型長3、110円切手貼付) <学校が用意する書類> 1)推薦書	○本科1~3年生 月額15,000円 ○本科4~5年生 月額20,000円	令和7年4月から卒業 までの最短修学期間	なし
R7-18	令和7年 4月30日(水)	札幌市奨学生 (補充採用)	給付	札幌市特別奨学 金との併給が不可	○全学生(令和7年4月1日現在) ○その他以下を満たすこと。 ・本人または保護者のうち、少なくともどちらか 一方が札幌市内に居住していること。 ・本人と保護者の資産の合計額が2,000万円 未満(保護者・生計維持者が1人の場合は 1,250万円未満)であること ・直近1年間の全科目の評定(評価)の平均値が、 5段階評価で3.0以上であること。	○大学等の部 (本科4~5年生、専攻科) ○高等学校等の部 (本科1~3年生)	以下の書類を紙媒体で学生係へ提出 1)令和7年度札幌市奨学生(補充採用)願書 2)成績証明書(直近1年分) 以下の書類を札幌市HPからオンライン提出(5/2ㄨ切) 1)応募届 2)生計維持者の収入に関する証明書類(令和6年中の収入) 3)障害者手帳(該当者のみ) 札幌市HPのURL https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/syogakukin/boshu/2025hoju.html	○本科1~3年生 月額5,000円 ○本科4~5年生 専攻科 月額6,000円	卒業・修了まで	なし
R7-17	令和7年 4月30日(水)	(一財)日本国土開発未来研究 財団	給付	民間企業・団体・ 在籍学校の給付 奨学金との併給は 不可	○学年 本科1年生 ○その他以下を満たすこと。 ・2025年4月1日現在 16歳以下	なし	以下の書類を紙媒体で学生係へ提出 <本人が用意する書類> 1)奨学金給付申請書(1/2)(2/2) 2)誓約書(自署) 3)在学証明書(原本) 4)成績証明書(原本)※中学卒業時の成績証明書 5)所得・課税証明書又は非課税証明書(原本) ※申請者と生計を一にする家族全員分(就学者を除く)の 令和5年1月1日から令和5年12月31日までの所得に基づき 市町村が発行した、収入及び所得控除の金額の記載のある 証明書 6)住民票の写し(原本) ※生計を一にする家族全員分 ※続柄の記載あり ※本籍・マイナンバーの記載なし	月額25,000円	最短修業年限まで	なし

令和7年度 学生向け奨学金公募一覧

※新着順に掲載。

※支給開始月が令和7年度内の案件を記載。

※揭示及びTEAMS配信用

整理番号	学内募集期限	募集機関・制度名	種別	併給制限	対象学生	募集区分	申請手続き	金額	給付期間	学内推薦上限数
R7-16	全3回申請月によって採用された場合の奨学金初回振込日が異なります 詳細は申請手続き欄参照	日本学生支援機構 (JASSO) 貸与奨学金 (在学採用)	貸与	併給可	1) 第一種 (無利子) 全学生 (専攻科含む) 2) 第二種 (有利子) 本科4~5年, 専攻科生	1) 第一種 (無利子) 2) 第二種 (有利子)	1) 学生係から下記書類を受領 ① 冊子「奨学金案内ダイジェスト」 ② 「奨学金確認書兼地方税同意書」のセット ③ スカラネット入力下書き用紙 ④ 識別番号 2) 申請者が行う手続き 【6月採用 〆切4/30(水)】【7月採用 〆切5/31(土)】【8月採用 〆切6/30(月)】 ① 申込者自身でスカラネット(web)申請 ※申請完了後の受付番号(16桁の番号)を控えてください。 ② 申込者自身が、関係書類を専用封筒により JASSOへ直接郵送(期日必着) ※〆切はJASSO指定の日のため、厳守願います。 補足: 採用月による違いは奨学金の初回振込日のみ。 6月採用→6月中旬に振込開始予定 7月採用→7月中旬に振込開始予定 8月採用→8月中旬に振込開始予定	※金額は選択式 1) 第一種 (無利子) ○本科1~3年生 自宅 (10,000円又は21,000円) 自宅外 (10,000円又は22,500円) ○本科4~5年生, 専攻科 自宅 (20,000円, 30,000円, 45,000円から選択) 自宅外 (20,000円, 30,000円, 40,000円, 51,000円から選択) 2) 第二種 (有利子) 20,000円~120,000円 ※1万円単位で選択	在籍期間中	なし
R7-15	全3回申請月によって、採用された場合の奨学金初回振込日が異なります 詳細は申請手続き欄参照	日本学生支援機構 (JASSO) 給付奨学金 (在学採用) ※本件の申請は、高等教育の修学支援新制度 (国策) への申込となります。採用された場合には給付奨学金に加え、授業料減免を受けられるものです。	給付 + 授業料減免	併給可	本科4~5年, 専攻科生 <参考> 家計基準 非課税世帯及びそれに準じた世帯 学力基準 給付奨学金案内参照	在学採用 ※高等教育の修学支援新制度(給付奨学金+授業料減免が1本化された制度)なお、授業料減免のみの申請は、本制度では取り扱っておりません。 ※下記の事由に該当する場合は、家計調査採用による申請が可能です。家計調査採用の上、家計調査用の申請書を交付しますので、専攻科生後援やかに学生係へ申し出てください。 A) 生計維持者の死亡 B) 生計維持者の事故又は病気 C) 生計維持者の失業 D) 生計維持者が震災・火災・風水害等に被災した場合であって、次のいずれかに該当 ① 上記A)~D)いずれかに該当 ② 生計維持者が行方不明・就労困難など、世帯収入を大きく減少させる事由が発生 E) 本人が父母等による暴力等から避難するために、「児童福祉法」又は「児童虐待防止法」の定める施設等へ入所等することとなった場合	1) 学生係から下記書類を受領 ① 冊子「奨学金案内ダイジェスト」 ② 「奨学金確認書兼地方税同意書」のセット ③ スカラネット入力下書き用紙 ④ 識別番号 ⑤ 大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請書 ⑥ 通学形態変更届 (自宅外通学) 2) 学生係へ下記書類を提出 【6月採用 〆切4/30(水)】【7月採用 〆切5/31(土)】【8月採用 〆切6/30(月)】 ① 大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請書 (A様式1) ② 通学形態変更届 (自宅外通学) ※自宅外通学による給付月額希望者のみ 一 自宅外通学の証明書も忘れずに提出 ※函館専学生寮への入寮予定者は不要 ③ その他該当者のみ提出すべき書類 4) 申込者自身が行うもの 【6月採用 〆切4/30(水)】【7月採用 〆切5/31(土)】【8月採用 〆切6/30(月)】 ① 申込者自身でスカラネット(web)申請 ※申請完了後の受付番号(16桁の番号)を控えてください。 ② 申込者自身が、関係書類を専用封筒により JASSOへ直接郵送(期日必着) ※〆切はJASSO指定の日のため、厳守願います。 補足: 採用月による違いは奨学金の初回振込日のみ。 6月採用→6月中旬に振込開始予定 7月採用→7月中旬に振込開始予定 8月採用→8月中旬に振込開始予定	○給付奨学金 ・第1区分 自宅 (17,500円) 自宅外 (34,200円) ・第2区分 自宅 (11,700円) 自宅外 (22,800円) ・第3区分 自宅 (5,900円) 自宅外 (11,400円) ・第4区分 (多子世帯に限る) 自宅 (4,400円) 自宅外 (8,600円) ○授業料減免 ・第1区分 (3/3減免) ・第2区分 (2/3減免) ・第3区分 (1/3減免) ・多子世帯区分 (3/3減免)	在学期間	なし

令和7年度 学生向け奨学金公募一覧

※新着順に掲載。

※支給開始月が令和7年度内の案件を記載。

※揭示及びTEAMS記信用

整理番号	学内募集期限	募集機関・制度名	種別	併給制限	対象学生	募集区分	申請手続き	金額	給付期間	学内推薦上限数
R7-14	令和7年 4月30日(水)	野崎わかば会	給付	定めなし	○学年(令和7年4月1日現在) 生産システム工学科の本科4年生 1名	なし	以下の書類を紙で学生係へ提出 <本人が用意する書類> 1)奨学金申請書 2)市区町村長の前年度所得証明書(生計維持者分) 3)在学証明書 4)学業成績証明書 <学校が用意する書類> 1)推薦書	月額30,000円	2025年4月から卒業まで	1名
R7-13	令和7年 4月21日(月)	JEES・ジョンソンコントロールズ 高専生奨学金	給付	有	○学年(令和7年4月1日現在) ・本科4・5年生 ・専攻科生1・2年生 (いずれの学年も私費外国人留学生含む) ○その他 ・本協会が実施する他の奨学金を受給せず、他の団体から受ける奨学金等の受給合計額が年額600,000円(月額50,000円相当)以下である者。【貸与型奨学金、学費免除、国の高等教育修学支援新制度は除く。】 ・学業成績優秀である者。	なし	以下の書類を電子媒体で学生係へ提出(Formsで提出) 1)奨学金願書(Excel提出) 2)小論文(Word提出) 提出先URL: https://forms.office.com/r/RMnDYNJPan 以下の書類を紙媒体で学生係へ提出 <学校が用意する書類> 1)推薦書	月額50,000円	2025年4月から2026年3月まで	1名
R7-12	令和7年 4月14日(月)	公益財団法人ウシオ財団奨学金	給付	有 ※併給は原則不可。ただし、日本学生支援機構(JASSO)貸与奨学金との併給は可。	○学年 専攻科1年生(令和7年度) ○申請資格 以下すべてを満たす者 ・学業成績が以下の基準を満たす者 1)本科を卒業した翌年度に専攻科へ入学したものの 一本科5年学年末成績が所属学科1/4以内 2)それ以外の者 一入事前の在籍学校における全修得単位について平均4.2以上 ・高等教育の修学支援新制度(給付奨学金+授業料減免)を受給中(又は申請中)の者(加えて、高専本科から専攻科への入学者においては、本科5年在籍時の後期に、高等教育の修学支援新制度(給付奨学金+授業料減免)による支援を受けた者であること。) ・高専機構内授業料免除基準(全額免除)を満たす者 ・JASSO貸与奨学金以外の奨学金を受給していない者	2025年度奨学生(在学採用)	以下の書類を紙媒体で学生係へ提出 <本人が用意する書類> 1)奨学生願書 2)前年度成績証明書(当時の在籍機関から自身で取得) 3)家族状況等申告書(学内様式) 4)所得証明書(原本) ※令和6年度分(市区町村発行による最新の所得証明書) ※所得がなく所得証明書が発行されない場合は、非課税証明書を提出。 ※合計所得金額、課税標準額、市民税・県民税額、所得控除の内訳を記載したもの。 ※無収入の方は、別紙様式「無収入申立書」を提出。 <学校が用意する書類> 1)奨学生推薦書(指定様式)	月額60,000円	最短修業年限まで	1名
R7-11	令和7年 5月7日(水) 各自先方へ締め切りまでに提出 ※申請を希望する場合は 4月30日(水)までに先方HP上の事前アンケートへの回答必須	(一財)鶴見奨学研究助成財団	給付	・貸与型:併給可 ・給付型:併給不可 ※海外留学支援の奨学金は併用可 ・授業料減免制度のみ、併給可	○学年 ・本科4年生 ・専攻科1年生 ○その他 (1)向学心に富み、学業優秀であり、かつ、品行方正であるもの。 (2)実践的・創造的技術者を目指すもの。	なし	以下の書類を学生本人が先方にメールで提出 送信先: zaidan1@tsurumifoundation.or.jp <本人が用意する書類> 1)奨学生申込書(事前アンケート回答後、先方から個別で通知) 2)成績証明書 3)在学証明書 <学校が用意する書類> 1)推薦書 ※推薦書の作成に時間を要するため、申請を希望する学生は4/21(月)までに学生係に作成を依頼してください	○本科4年生 月額20,000円 ○専攻科1年生 月額25,000円	2年間	なし
R7-10	令和7年 5月2日(金)	(一財)カナモ財団奨学金	給付	定めなし	○学年(令和7年4月1日現在) 本科4年生 ○その他 1)高い志を持ち、品行が正しく、学業が優れ、かつ将来良識ある社会人としての活躍が期待できる者 2)身体が健康である者 3)経済的な理由により修学が困難である者	なし	以下の書類を紙で学生係へ提出 <本人が用意する書類> 1)奨学生願書(別記様式第1号) 2)小論文(テーマ「私の夢」、1,000~1,500字)※任意様式 3)成績証明書 4)世帯収入を証明する書類(源泉徴収票など) 5)その他必要な書類 <学校が用意する書類> 1)推薦状	年額480,000円 (月額40,000円)	2025年4月より2年間	なし

令和7年度 学生向け奨学金公募一覧

※新着順に掲載。

※支給開始月が令和7年度内の案件を記載。

※揭示及びTEAMS記信用

整理番号	学内募集期限	募集機関・制度名	種別	併給制限	対象学生	募集区分	申請手続き	金額	給付期間	学内推薦上限数
R7-9	令和7年4月1日(月)	一般財団法人上田記念財団奨学金	給付	なし	<p>○学年(令和7年4月1日現在) ・本科4年生(社会基盤工学科) ※20歳未満 ・専攻科1年生(社会基盤工学専攻) ※22歳未満</p> <p>○申請資格 <共通事項> 1) 土工学を活かした職に就職する意志を持っている者。 2) 前年度学年末の成績が所属学科等内の2分の1以上であること。(4年次編入学生の場合は、前在籍校における在学時の成績又は入学試験成績が、入学者の2分の1以上)</p> <p>A<本科4年生(令和7年4月1日現在)> 1) 令和7年度高等教育の修学支援新制度(授業料等減免+給付奨学金)の申請予定者(予約採用候補者を含む)であること。 2) 令和6年度における就学支援金支給区分が加算であること。</p> <p>B<専攻科1年生(令和7年4月1日現在)> 1) 令和7年度高等教育の修学支援新制度(授業料等減免+給付奨学金)の申請予定者であること。 2) 令和6年度後期に高等教育の修学支援新制度(授業料等減免+給付奨学金)による支援を受けた者。 3) 令和6年度後期に高等教育の修学支援新制度(授業料等減免+給付奨学金)を申請し、不採用となった学生で、申請者の属する世帯の総所得金額が、高専機構における授業料等の免除及び徴収猶予取扱要領第3条第6項により全額又は半額基準に該当する場合。</p>	なし	<p>以下の書類を学生係へ提出</p> <p><紙媒体> 1) 奨学生願書(自署) 2) 家庭状況等申告書 (対象学生欄B-3に該当する学生のみ提出) 3) 作文</p> <p><電子ファイル> 1) 作文(Word) 提出先 https://forms.office.com/r/ALvX6J5Ndb</p> <p>※学校で用意 1) 推薦書 2) 前年度の学業成績証明書</p>	月額48,000円	最短修業年限の終期まで	3名
R7-8	有限会社ユニバーサル・シェル・プログラミング研究所(USP 研究所)のホームページ上の申込フォームから6月30日(月)までに、各自で申請。 ※Unioage 奨学金を受給するためには、IT基礎力講座の受講が必須。	有限会社USP研究所 Unioage 奨学金	給付	併給可	<p>○学年 全学年</p> <p>○その他条件 ・有限会社USP研究所が提供する「IT基礎力講座」を受講し、合格すること。 受講を希望する学生は、申込フォームから講座を受講すること。 ・本奨学金を一度も受給したことのない学生</p>	在学採用	<p>1) 「IT基礎力講座」へエントリー(6/30 〆切、詳細は下記URL参照) https://exam.usp-lab.com/entry/ 2) 講座受講 ※3～6ヶ月ほどかけて受講することが想定される講座です。 3) 検定試験受験(8月下旬予定) 4) 10月中旬を目処にUSP研究所より、受講者本人へ直接、試験結果を送付。その結果により、Unioage奨学金の申請資格の有無が決定。 ※採用年度の試験に合格した学生のうち、成績上位60位以内の学生。</p> <p>その他 ・IT 基礎力講座の受講及び検定試験受験は無料です。 ・IT 基礎力講座の受講人数に制限はありません。</p>	<p>○本科生 月額20,000円 ○専攻科生 月額30,000円</p>	採用年度の4月から2年間	なし

令和7年度 学生向け奨学金公募一覧

※新着順に掲載。

※支給開始月が令和7年度内の案件を記載。

※揭示及びTEAMS配信用

整理番号	学内募集期限	募集機関・制度名	種別	併給制限	対象学生	募集区分	申請手続き	金額	給付期間	学内推薦上限数
R7-7	各自で先方へ直接申請 ○申請マ切:4月30日(水)※必着	(公財)日本教育公務員弘済会奨学金	貸与	定めなし	○学年(令和7年4月1日現在) 本科4年生以上(専攻科含む) ○その他 ・学資金の支払いが困難と認められる者 ・連帯保証人(保護者等)が道内に在住していること	なし	日本教育公務員弘済会北海道支部HPから申請様式一式をダウンロード https://kyokohokkaido.com/ ※Teamsには、学内周知時点での様式をアップしております。 簡易書留又はレーザーバックで提出	在学1年につき25万円以内で 最高100万円 (無利息・一括貸与)	正規の最短修業期間 以内	なし
R7-6	各自で公費元へ直接提出 ○受付期間 3/3(月)～3/31(月) ○申請を希望する場合は、 3/14(金)までに学生保へ 推薦書の作成依頼を行っ てください。	函館市奨学生(貸与型)	貸与	なし	○学年(令和7年4月1日現在) 本科1～5年生 ※保護者が函館市民であること。 ※その他(募集要項参照)	なし	○申請書類は、以下の方法により受け取りをお願いします。 ・函館市HPからダウンロード ・市役所窓口(函館市子ども未来部子ども企画課 戸井・恵山・蝦法華・南茅部の各支所市民福祉課) ・市役所窓口へ郵送依頼 ※Teamsには、学内周知時点での様式をアップしております。 ○以下の書類を上記書類配布窓口へ直接提出 1)奨学生願書(様式) 2)奨学生推薦書(学校が発行) 3)収入を証明する書類(世帯で収入のある者全員分) 4)連帯保証人に係る市税の納税証明書(様式) 5)提出書類チェック票	月額14,000円	在籍期間内	なし
R7-5	令和7年 4月11日(金)	株式会社ニコン ニコン奨学金	給付	定めなし	○学年(令和7年4月1日現在) ・本科2年生及び4年生 ・専攻科1年生 ○その他以下の条件を満たすこと。 1)学業成績 【本科生】 令和6年度の学業成績が所属学科・コース内の 上位3分の1以内 【専攻科生】 定めなし 2)経済的状況 令和6年度又は令和5年度の世帯総収入が年額730万円以下	なし	<本人が用意する書類> 1)ニコン奨学金選考申請書 ※パソコンで作成し印刷したものを紙媒体で提出。 (その後、別途支持する方法で電子ファイルも提出) 2)家庭状況等申告書(学内様式) 3)源泉徴収票、または所得証明書(令和6年度又は令和5年度) <学校が用意する書類> 1)推薦書	本科生:月額20,000円 専攻科生:月額30,000円	採用から2年間	各学年2名
R7-4	令和7年 3月10日 (月)	公益財団法人本庄国際奨学財団奨学金	給付	なし	○学年 本科1年生 ○その他 1)経済的な理由で修学、進学が困難であること。 2)日本の国公立大学(短大除く)に編入又は専攻科に 進学を希望していること。 3)令和6年度通年成績が、5段階評価に換算して 4.0/5.0であること。 4)経済状況が以下のいずれかであること。 ・世帯の収入(税金等控除前の金額)が800万円以下である。 (同居する18歳以下のきょうだいおよび学生の収入はのぞく) ・社会的養護が必要な人。。(児童養護施設入所中や里親家庭等) ・生活保護を受けている世帯	なし	<本人が用意する書類> 1)奨学金申請書1(高校生・高専生用) ※手書き 2)顔写真データ(上限500KB) ※JPGまたはGIFファイル 以下のフォームから提出願います。 https://forms.office.com/r/60ubx89YTD 3)奨学金申請書2(身上書) ※手書き、成績欄への記入は不要 4)作文用紙 ※手書き 5)家庭の経済状況等を証明する書類(主たる家計支持者のみ) ・給与所得者一直近の源泉徴収票の写し及び課税証明書 ・個人事業主一直近の確定申告書の写し ・社会的養護を受けている場合 一施設在籍証明書、児童(里親)委託証明書、住民票、 戸籍謄本など、社会的養護の状況がわかる書類。 <学校が用意する書類> 1)推薦書	月額50,000円	令和7年度(高専2年次)～卒業まで また、専攻科進級・大学編入の場合は、 その修了・卒業まで	なし

令和7年度 学生向け奨学金公募一覧

※新着順に掲載。

※支給開始月が令和7年度内の案件を記載。

※揭示及びTEAMS記信用

整理番号	学内募集期限	募集機関・制度名	種別	併給制限	対象学生	募集区分	申請手続き	金額	給付期間	学内推薦上限数
R7-3	令和7年 1月31日(金) ※各自直接申請	株式会社フィックスターズ	給付	併給可	○本科3年生以上(専攻科含む) ・学業成績が一定水準以上(詳細な数値は非公表)	2025年度(令和7年度)採用	・下記のもの準備した上で、各自エントリー ①在学又は進学を証明する書類 2025年4月時点に在学する学校の在学証明書・合格証の写し等をPDF形式、もしくは画像形式(1ファイル10MB以下)でご準備ください。 ②成績を証明する書類 応募時点での在学する学校の成績証明書の写し等をPDF形式、もしくは画像形式(1ファイル10MB以下)でご準備ください。 ※在学と成績を証明する書類が一体となっている場合は、同一ファイルを上アップロードして問題ありません。 ③自身で開発・作成したプログラム 今回の応募用に新たに課題解決や目的を達成するプログラムを作成してください。その際のライセンスはMITライセンスとさせていただきます。 HPのURL https://www.fixstars.com/ja/company/scholarship24-25	200,000円	令和7年4月予定	なし
R7-2	前期〆切:1/19(日) 後期〆切:3/16(日) ※各自直接エントリー	公益財団法人クマ財団 (クリエイター奨学金)	給付	なし	○学年 本科4年生以上(専攻科生含む) ○その他 1) 新たな価値創造を目指し、自ら創作活動をしている者。 2) 未開発な領域に挑戦し、新しい価値を創造しようとしている者。 3) 伝統文化から新たな価値を創ろうとしている者。	なし	クマ財団HPから各自エントリーを行って下さい。 https://www.kuma-foundation-scholarship.com/	月額100,000円	R7.4月からR8.3月までの1年間	なし
R7-1	第1回 令和6年 6/3(月)～6/17(月) 第2回 令和6年 7/1(月)～7/22(月) ※どちらでも申し込んでも問題ございません。ご都合の良いほうでお申込み下さい。	日本学生支援機構(JASSO) 給付奨学金(予約採用) ※本件の申請は、高等教育の修学支援新制度(国策)への申込となります。採用された場合には給付奨学金に加え、授業料減免を受けられるものです。	給付 + 授業料 減免	併用可	○学年 本科3年生(令和6年度の学年) <参考> 家計基準 非課税世帯及びそれに準じた世帯 学力基準 給付奨学金案内参照	予約採用 ※高等教育の修学支援新制度(給付奨学金と授業料減免が1本化された制度)採用された場合には、令和7年度以降の給付奨学金に加え、授業料減免も受けられるものです。 ※授業料減免のみの申請は、本制度では取り扱っておりません。 ※2 募集時期は、本予約採用のほか、4年次進級後の「在学採用」もあります。この手続き詳細は、令和7年4月上旬に別途ご案内予定です。	1) 学生係から下記書類を受領 1) 冊子「給付奨学金案内」 ・確認書(様式) 2) スカラネット申込用「ID」・「パスワード」 3) マイナンバー提出書 2) 申込者自身がスカラネット(web)申請 【1回目〆切 6/3(月)～6/17(月)】 【2回目〆切 7/10(月)～7/22(月)】 3) 申込者自身が、マイナンバー関係書類を専用封筒によりJASSOへ直接郵送【スカラネット(web)申請後1週間以内】 4) 学生係へ下記書類を提出 【1回目〆切 6/3(月)～6/17(月)】 【2回目〆切 7/10(月)～7/22(月)】 ・確認書(様式) ・スカラネット入力後に発行された受付番号を記入したものの ・その他該当者のみ提出すべき書類	世帯の所得金額による 1) 第Ⅰ区分 ○自宅通学17,500円 ○自宅外通学34,200円 2) 第Ⅱ区分 ○自宅通学11,700円 ○自宅外通学22,800円 3) 第Ⅲ区分 ○自宅通学5,900円 ○自宅外通学11,400円 4) 第Ⅳ区分 ○自宅通学4,400円 ○自宅外通学8,600円 ※詳細は冊子を参照	在籍期間中	なし